

2. 来賓挨拶 福井照氏（農林水産政務官）



大きな拍手ありがとうございます。農林水産政務官の福井照でございます。農林水産省を代表いたしまして、顔が見え、話ができる関係づくり交流会、全国地産地消推進フォーラム2007の開催にあたりまして一言ご挨拶を申し上げたいと思います。初めに、本日地産地消の優良活動としてそれぞれの賞を受賞された皆様方に心からお祝い申し上げます。

フォーラム開催にあたりましてご尽力くださいました関係者の皆様方、応援や活動報告していただきます皆様方にも日ごろから感謝申し上げます。

あらためて申し上げるまでもなく、国民に良質で安全な食料を供給し、消費者の信頼確保に資するという事は、もちろん国のもっとも根幹的な責務でございます。食生活の多様化、合理化によりまして、消費者と生産者の距離の拡大、BSE牛や鳥インフルエンザなどの発生等諸要因や食品の安全に対する国民の関心がますます深まっているという状況でございます。

このような中、農林水産省といたしましては、生産者と消費者の距離を縮めることができる地産地消の活動を積極的に推進する。そして特産の農産物に対する信頼の醸成に取り組んで参っているところでございます。

消費者と生産者の顔が見え、話ができる関係になることによりまして、その地域の人たちが農業や農産物に親近感を覚えます。そして、食を通じて子どもたちが豊かな人間性を育むと共に、その土地ならではの食材を作り上げ、そして郷土料理などの伝承によりまして豊かな食文化と農業生産の未来を提示されているということが期待されているところでございます。

本日、受賞の榮譽に浴されました皆様方の取り組みをうかがいましたところ、JAなどが中心となりまして地産地消をネットワーク化し、そして農産物を流通する。ということで農産物加工品の豊富な品揃えを実現された方、そして団塊の世代の就労を目的とした農業塾を開催されている方々など、全ての取り組みをご紹介することはできませんけれども、皆さんがそれぞれ創意工夫に努められまして特色ある活動を展開しているところでございます。

皆様方のこのような取り組みを検証されまして、広く紹介されることにより地産地消の取り組みがさらに促進をされまして、ひいては国民生活の質の向上と、我が国農業のさらなる発展につながりますことを深く念願させていただいております。

結びに本フォーラムのご成功と皆様のますますのご健勝を心からご祈念申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。頑張ってください。今日は本当におめでとうございました。